

令和4年9月21日

守谷市長 松丸 修久 様

守谷市男女共同参画推進委員会
会長 安藤 聖志

「守谷市ダイバーシティ宣言」の制定について（答申）

令和4年9月21日付、守谷発第2251号をもって本委員会に諮問のあった「守谷市ダイバーシティ宣言」の制定について、次の意見を付して答申します。

「守谷市ダイバーシティ宣言（案）」の一部について、次のとおり修正を求めます。

記

- 1 宣言前文の「多様な人材の活用」という部分を、「多様な人材の活躍」に修正願います。
- 2 宣言項目3の「多様性を生かした」「意識啓発」という部分を、「多様性を認め合い」「意識醸成」にそれぞれ修正願います。
- 3 「誰一人取り残さない」、「インクルーシブ（インクルージョン）」という文言を宣言に盛り込むことを望みます。

（付帯意見）

- 1 市民を代表して市長が宣言をすることで、市民一人ひとりが「ダイバーシティ」の意識をもって生活していく方向性を示すものとなることを望みます。
- 2 多様性を特別なものとして扱わない宣言の内容にすることを望みます。